

Ⅱ 文明科目

芸術言語論 1 (Theory of Art Language 1)

田中 理恵子 非常勤講師 前学期 1-0-0

言語感覚や表現形態は、当該社会・文化を根底から規定する。現代日本語の芸術言語表現は、近代化以降社会の様態と密接にかかわり、同時に個人の主観や情緒性にも多大な影響を与えてきた。また、サブカルチャー領域の言語表現は、主流文化以上に、時代の「気分」を反映させる。たとえば流行歌など、多くの人々に口ずさまれ身体化される言葉は、当該社会・文化の中核を担ってきた。これらを踏まえ、本講義では主として「文芸」「詩歌」「歌詞」など美的な言語表現を軸に、現代日本語を美学的に検討したい。

芸術言語論 2 (Theory of Art Language 2)

田中 理恵子 非常勤講師 前学期 1-0-0

日本語表現は、現在多様な様相を呈している。とりわけ、情報技術の進展はコミュニケーション形態の大幅な変容をもたらし、おのずと言語表現のあり方にも影響を与えている。本講義では、文学、詩歌などにとどまらず、同時代的な美的言語表現について検討する。具体的には、漫画、アニメ、映像表現など視覚表現領域、ゲームに代表される「身体化される双方向性メディア」の言語表現、コミュニケーション形態の変容にともなう言語表現の様態、さらに外国語との相互作用による異文化受容の検討や、消費文化との関係性など横断的な領域を検討し、現代社会の「日本語のリアリティ」と美的様態を追求する。

現代アートワークショップ A, B (Modern Art Workshop A,B)

ズザネ・マイヤー 非常勤講師 前学期A 後学期B 各1-1-0

In this course the students will produce art works, experimenting with different materials and techniques and mainly learning how to express themselves in two-dimensional and three-dimensional artworks, in the figurative and the abstract, by the means of drawing, painting etc.

The workshop will be inspired by and based on the artworks of main European, American and Japanese artists, whom I will introduce with visual materials in the first 90 minutes of each class, with a focus on contemporary art and its sources in the past. The introduced artists will be different in Workshop A and B, each course following a main topic.

After the end of the course students will have the chance to show their artworks in a group exhibition.

Trained academic skills are not required. Lectures given in English and Japanese. 日本語と英語で教授されます。

映像基礎ワークショップ(Basic Visual Image Workshop)

Androniki Christodoulou 非常勤講師 前学期 0-2-0

A workshop on the basic elements that go into creating still images, the philosophy underpinning this creation and the techniques of composition and the use of light that make it possible.

Digital presentations/projections with photos by professional photographers will be presented in the class. It is recommended to take this case after taking Modern Art workshop A and B. 日本語に通訳のできるTAがつかます。

パフォーマンスワークショップA (Performance Workshop A)

Elaine Hudson 非常勤講師 前学期 0-2-0

This course is designed to give students an understanding of the vocal and physical skills involved in delivering a successful presentation. Students will develop techniques to handle performance anxiety, give themselves authority, a confident posture and expressive voice. Focus will be on clear and dynamic direct address. Skills learnt will assist students to adapt to a range of communication contexts.

日本語に通訳のできるTAがつけます。

パフォーマンスワークショップB (Performance Workshop B)

未定 後学期 0-2-0

This course is designed to enable students to free emotion through exploring personal stories. Techniques used will include voice, gesture, movement and improvisation. Students will also be asked to tell stories based on interview questions with a subject of their choice. Focus will be on developing empathy through active listening skills. Informal performances will allow students to share these stories. Emphasis will be placed on storytelling that is direct, warm and passionate. Informal performances will allow students to share their stories.

日本語に通訳のできるTAがつけます。

ミュージックサウンド入門 (Introduction to Music Sound) SC : (H23登録) 創造性育成科目

河野 土洋 (かわの・くにひろ) 特任教授 後学期 1-1-0

理工系学生のクリエイティブなセンスを刺激する上で、アートの世界に触れてみることは非常に大切なことです。「サザエさん」の音楽などで活躍中の本学出身の作編曲家・特任教授が講義を担当。

時代が変わり、音楽を生み出すデジタル機器が、従来からの生楽器(acoustic)に取って代る勢いを見せ、現在では多くの音楽制作がいわゆる「打ち込み音楽」に殆ど委ねられるようになって来ています。しかしこの現象は、音楽制作のコスト削減などの理由が大きく、本来の、人間による楽器演奏の良さを超えるものではないでしょう。

講義では、従来の作曲編曲の理論に加えて、近年隆盛してきたコンピュータ・コントロールによる音楽制作(作曲)を課題とし、クラシックの和声学とジャズ・ポピュラー双方の理論と実際を取り上げ、人間にのみ与えられた音楽の深淵に挑んで行こうとするものです。

一見、冷たいと思われがちな「打ち込み音楽」に、どのように愛を盛り込んで行くか、また人間の演奏技術をはるかに越えた超絶技巧によるパッセージ、電源を切るまで演奏し続ける無限ループ音楽、そして、従来からの楽器の音色を越えた未体験のシンセサイザーの音色をどう扱っていくかなど、多くの音楽を実際に聴きながら、アートと工学におけるクリエイティブなセンスを感覚的に捉えていく。

彫刻ワークショップ (Sculpture Workshop)

ズザネ・マイヤー 非常勤講師 前学期 1-1-0

I will introduce main works of sculpture in Western art, the figurative and the abstract and the expanded contemporary concepts of three-dimensionality. Based on the lectures the students will produce three-dimensional artworks with diverse materials, including clay and other materials, and also working with a model. Lectures given in English and Japanese. 日本語と英語で講義されます。現代アートワークショップAを修得したあと履修するのが望ましい。

ビジュアルアーツワークショップ (The Visual Arts Workshop)

ズザネ・マイヤー 非常勤講師 後学期 1-1-0

This is a course about the various uses and meanings of elements of art, such as light, in the Visual Arts. In the lecture, the changing its expressions and contents in Western art will be introduced, beginning with painting, for example the work of specific artist, up to contemporary installations. Inspired and based on the lecture, the students will produce drawings, paintings, three-dimensional objects and installations etc. Lectures given in English and Japanese. 日本語と英語で講義されます。現代アートワークショップAまたはBを修得したあと履修するのが望ましい。

芸術ワークショップ2012A, B (Art Workshop 2012 A,B)

未定 前学期A 1-1-0

未定 後学期B 1-1-0

世界を代表するアーティストから直接、現代アートに関して深い興味のある学生に対して講義、アートの実習、作品作成、鑑賞と討論をワークショップ形式で行う。現代アートワークショップA, Bをさきに受講することが望ましい。

メディアアートデッサン (Media Art Dessin)

中村 泰清 非常勤講師 前学期 1-1-0

従来のアート技術に立脚し、コンピュータを利用した画像制作に取り組む。まず、鉛筆によるアナログデッサンの講義により対象の正確な描画方法について学び、その後コンピュータを利用したデジタルデッサンに取り組む。さらに視覚伝達デザイン表現に必要なデザイン基礎演習も試みる。対象を正確に把握するデッサン力は、今後、理工学の分野においても重要な素養となります。本講義では、鉛筆さらに、Photoshopによるデッサン力向上のための基礎から応用までを丁寧に講義します。本講義の目的としては、21世紀をリードする新しいアートマインドを持つエンジニア系の学部学生を教育することである。まさに東工大が誇る21世紀文明を担う人材を育成する。また実際にコンピュータでの画像制作に取り組むので多少のPCの知識が必要であり、ノートパソコン及びペンタブレットをもっていることが望ましい。基本科目履修後に受講すること。

メディアアート技法 (Media Art Technological Method) SC : (H23登録) 創造性育成科目

白井 暁彦 非常勤講師 宮原 誠 特任教授 後学期 0-2-0

従来のアート技術に立脚し、コンピュータを必要とする実際のメディアアート作品の制作に取り組む。

目的としては、21世紀をリードする新しいアートマインドを持つエンジニア系の学部学生を教育することである。まさに東工大が誇る21世紀文明を担う人材を育成する。基本科目履修後に受講すること。

映像応用ワークショップ (Intermediate Visual Image Workshop)

班 忠義 非常勤講師 後学期 1-1-0

映像基礎ワークショップを踏まえ、動画、特に映画の技術をマスターした社会派ドキュメンタリー映画を独自の視点で制作できる人間を育てる。

受講者の個性を生かし、社会や人間、歴史などを主眼として独自の考察力と表現力の向上を目指す。できる限り映像基礎ワークショップを先に受講すること。

Media and Journalism in Japan A

Lucy Birmingham 非常勤講師 前学期 2-0-0

In this course you will be learning about different media -- print, TV, radio, Internet, documentary film, etc. You will have a chance to visit media outlets and meet the foreign correspondents and reporters who work there. At the same time we will be focusing on two or three timely news topics. The aim is to give you both sides (pro and con) of a topic so you can analyze the issues like a journalist with an impartial approach. Most importantly, you will learn how to clearly express your questions and findings.

The course will be held in both English and Japanese.

Media and Journalism in Japan B

Lucy Birmingham 非常勤講師 後学期 2-0-0

The aim of this semester's course is to give students an insight into the workings of news gathering and the way news is reported. You will have the chance to meet journalists who write about a variety of topics vital to society. You will also be able to meet and interview newsmakers involved in controversial and newsworthy issues. This course emphasizes clear and logical expression of facts, ideas and opinions.

The course will be held in both English and Japanese.

現代メンタルヘルス論 (Study of Mental Health)

野口 海 非常勤講師 後学期 2-0-0

現代社会（文明）は我々の心にどのような影響を及ぼしているのだろうか？現代に特徴的な心の病はあるのだろうか？企業内における産業メンタルヘルス・終末期医療・医療制度問題などをトピックとして挙げながら、医学的背景を説明すると共に、実際の対応について考えてみたい。

英語で読む思想特訓コースA (Intensive English in Thought and Action A)

井上 久美 非常勤講師 Neil Cooke 非常勤講師 前学期 2-2-0

国際的な舞台で活動し、欧米やアジアや世界各地の人びとと協働するには、ワーキングランゲージとしての英語が必須です。英語を聞き取り、理解し、話す。あなたの頭のなかに英語の回路を構築し、日本語の回路をオフにしなければならない。日常英語を越えた思想的なテキストを手がかりに、夏休みの数週間をかけて、毎日英語の集中特訓をします。このコースはTOEICでおよそ550点以上の学生を対象としています。

英語で読む思想特訓コースB (Intensive English in Thought and Action B)

井上 久美 非常勤講師 Neil Cooke 非常勤講師 前学期 2-2-0

国際的な舞台で活動し、欧米やアジアや世界各地の人びとと協働するために思想的なテキストを手がかりに、夏休みの数週間をかけて、毎日英語の発表と討論のレベルの高い集中特訓をします。このコースはTOEICでおよそ700点以上の学生を対象としています。英語で読む思想特訓コースAと同時に原則として履修できません。

文明ゼミ A 第一, 第二 (Seminar CSWC A I, II)

橋爪 大三郎 教授 江崎 聡子 非常勤講師 野澤 聡 非常勤講師 野網 摩利子 非常勤講師

第一 前学期

第二 後学期 各2-0-0

人文学、社会科学の古典や基本図書、最新の重要書などを、読書会形式で読み解き、討論し、文系の叡智を骨肉として

自らの言葉で語ることができるような修練をするゼミです。予備知識などは特に要りません。Bと重複して受講できます。

文明ゼミ B 第一, 第二 (Seminar CSWC B I, II)

橋爪 大三郎 教授 江崎 聡子 非常勤講師 野澤 聡 非常勤講師 野網 摩利子 非常勤講師

第一 前学期

第二 後学期 各2-0-0

人文学, 社会科学の古典や基本図書, 最新の重要書などを, 読書会形式で読み解き, 討論し, 文系の叡智を骨肉として自らの言葉で語ることができるような修練をするゼミです。予備知識などは特に要りません。Aと重複して受講できます。